

ボランティアさん募集

～無理しないで、できることを～

得意なこと

ガーデニング、畑作業、折り紙、楽器演奏、踊り、書道、絵手紙

自分と一緒に

囲碁将棋、話相手、散歩

ついでのお手伝い

朝のゴミ出し、買い物



ボランティア保険



海老名市社協ボランティアセンターでは、3月3日(月)から令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)のボランティア保険の受付を始めます。

受付時間 平日午前9時～午後5時

受付場所 海老名市立総合福祉会館1階ボランティアセンター

ボランティア活動保険

ボランティア活動者本人のケガと、他人に損害を与え賠償問題が生じた場合に備えた保険です。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行うお祭りやイベント等の行事での事故に備える保険です。

送迎サービス補償

移送送迎サービス中の利用者や運転者のケガに備える保険です。

福祉サービス総合補償

在宅・地域福祉サービス中の活動者のケガと、他人に損害を与え賠償問題が生じた場合に備えた保険です。

問合せ

ボランティアセンター
TEL 046-232-1600



ぬくもり通信

社協えびな

第174号

令和7年
2月1日



東日本大震災支援



熊本地震支援



能登半島地震支援



能登半島地震ボランティア支援



海老名市社協の災害時の取り組み

memo

昨年発生した能登半島地震をはじめ、近年多発する災害において、被災地内外から駆けつけるボランティアの力が、復興・復興の大きな力となります。ボランティアによる支援の力を調整し、円滑に進める拠点が「災害救援ボランティアセンター」です。海老名市社会福祉協議会では、いつ起こるか分からない災害発生時に備え、平時から様々な取り組みをしています。

精神保健ボランティア養成講座

精神障がいについて学び、障がい者の社会参加を支援するボランティアをめざす養成講座です。

日程 3月1日(土) 午前10時～午後5時
※希望者のみ施設実習あり

会場 海老名市立総合福祉会館 第1・2娛樂室

費用 500円(資料代)

定員 20名 ※応募者超過の場合は抽選

その他 受講決定者には2月25日(火)以降に受講票を交付します。

申込方法 2月3日(月)～24日(月) 午後5時まで
電話またはメールでお申し込みください。

主催 海老名市精神保健ボランティア「つばさ」

問合せ

ボランティアセンター
TEL 046-232-1600
Mail ebina.city.tsuhsa@gmail.com

ホームヘルパー募集

～私たちと一緒に働きませんか?～

障がいのある方が地域で自立した生活を送れるようになるために、家事や移動などのお手伝いをしていきます。私たちの仕事について、詳しく知りたい方はいつでもお気軽にお問合せください。

業務内容 障害者総合支援法に基づくホームヘルパー業務
障がい者の自宅に訪問し、掃除等の家事援助や
買物・通院等の移動支援・同行援護を行います。

待遇 時給1,162円～1,520円(1月末時点)、
賞与・交通費等各種手当 その他規程による。

勤務時間 月曜～日曜 午前7時～午後10時
(1ケース1.5H程度・週3日程度の勤務)

勤務地 海老名市内の利用者宅(直行直帰)

資格 週2・3日勤務可能な方で、普通自動車運転免許及び
介護職員初任者研修・介護福祉士資格所有者

応募方法 電話連絡の上、履歴書をご持参ください。(後日面接有)

問合せ

地域支援グループ
TEL 046-232-1600

社協で貸出している物品

海老名市社協ボランティアセンターでは、市内の公共団体、地域団体、福祉団体等に福祉機器・イベント機器の貸出を行っています。(予約制)

福祉機器

車いす、白杖、アイマスク、
高齢者疑似体験セット、点字板など



イベント機器

輪投げ、ストライクボード、
ポッチャ、ビンゴなど



問合せ

地域支援グループ
TEL 046-232-1600



Instagram



facebook



ホームページ

海老名市社協の災害時の役割



災害時には、人と人とのつながりや支え合いがとても重要になります。海老名市社協は、日頃から地域のつながりや支え合いの関係づくりを大切に、災害に強いまちづくりを進めています。



災害救援ボランティアセンター

～災害時、人と人をつなぎ、復興の架け橋に～

海老名市内で大規模災害が発生した場合、発災後3日を目途に、海老名市社会福祉協議会は、海老名市・海老名災害ボランティアネットワーク・海老名市ボランティア連絡協議会と連携しながら、「海老名市文化会館」に「海老名市災害救援ボランティアセンター」を設置します。



災害救援ボランティアセンターの仕組み



市社協・市危機管理課・災害ボランティアネットワーク・ボランティア連絡協議会は、海老名市における大規模災害発生時に備え、定期的に「災害4者会議」を行い、災害に関する情報交換や災害救援ボランティアセンター運営訓練等を行い、日頃から連携をとっています。

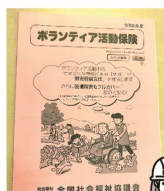


災害は、平時からの備えや取り組みが大切です。
災害発生時は、被災者のために一緒に活動しましょう！



被災地活動の前に「ボランティア保険」に加入しましょう!!

被災地へのボランティアを予定されている方は、被災地でもボランティア保険に加入できますが、被災地の負担を少しでも軽減させるため、事前に海老名市社会福祉協議会のボランティアセンターの窓口で保険加入してから現地に向かいましょう。



令和6年能登半島地震災害義援金

市社協で集められた義援金は、赤い羽根根金等を行っている「共同募金会」を通じて、被災地へ送られます。

能登半島地震義援金
(R6.12.1時点)

1,549,677円

引き続き義援金を受付けております。被災者の方々のために、ご協力をお願いします。



様々な団体様にもご協力頂いています。
伴環流 様より
義援金 23,872円
ご寄付頂きました。

令和6年度社会福祉功労者を紹介

2月2日(日)に「福祉のまちづくり表彰式典」で受賞される福祉功労者を紹介します。(順不同、敬称略)

表彰

ボランティア

・石橋 友晴・大塚 美江子・西田 有子・見上 陽子・荒木 奈都
・植松 慶子・毛利 喜代子・山下 典子

多額寄附

・株式会社ライフエッグ

社会福祉事業団体代表・従事者

・佐々木 浩子・瀬賀 文枝・山口 孝史・石井 宏幸・小嶋 由希・小林 由貴子
・酒井 美恵子・千葉 恵里香・井上 和香・斉藤 正巳・諏訪 量
・幾島 加津子・小澤 結・島崎 秀子・加藤 由理奈・益田 美枝
・藤村 淳・村田 耕一・宇高 智美・栗山 真奈・武井 紀人

感謝

民生委員児童委員

・大本 忠

社会福祉事業団体代表・従事者

・大前 輝夫・杉山 久恵・竹本 一貴・中野 栄介・吉田 健一
・赤城 比呂子・木村 悠香・川崎 蘭・福田 広美・永野 浩邦
・居附 敏彦・鈴木 京子・中原 典子・永井 亜紀子・瓜生 真由美
・中和 伸弘・大岡 直美・脇村 うさ子・渡邊 恵美・廣井 佐智子
・鎌田 有香・神部 則子・岡崎 修・木村 祐太・青木 義博
・赤木 優子・秋山 翔馬・小島 博昭・安盛 阿沙美

ボランティア

・千葉 常美・山口 みずす・大森 陽子・辻谷 裕子

地区社会福祉協議会

・東柏ヶ谷四丁目地区社会福祉協議会「かがやき」

第8回ふくしのまちづくりポスターコンテスト作品展示
コンテストにご応募いただいたポスターを展示します。

日程 2月3日(月)午後1時～14日(金)午後5時まで
会場 海老名市立総合福祉会館内

～高齢者の民間賃貸住居における居住支援～

高齢であるという要因により、民間賃貸住宅への入居に困窮している高齢者に対し、入居後の見守り支援を行います。

海老名市・海老名市宅建業者協会・障がい者サポートセンターとの連携のもと取り組みます。

問合せ 総合支援グループ TEL 046-235-0220

皆様のあたたかなご支援 ありがとうございます

令和5年6月1日～令和6年11月30日までご寄付者一覧



ご寄付の様子



海老名市園芸協会レタス部会様、海老名市キャベツ出荷組合様から令和6年11月に行われました「海老名ふれあい農業まつり」での売上金をご寄付としていただきました。長きにわたり毎年ご協力いただいております。誠にありがとうございます！

あんしんセンター紹介

だれでも安心できる毎日を送れるように一人ではむずかしいをサポートします。

「計画的にお金を使いたいのにいつも迷ってしまう」

「家賃や公共料金の支払いをつい忘れてしまう」

「福祉サービスを使いたいけど、契約内容などむずかしいことが一人でわからない」

海老名あんしんセンターにご相談ください。
TEL 046-235-0220

社協のホームページが新しくなりました!

社協で行う事業やイベントのお知らせなどの情報発信をしています。フェイスブック、インスタグラムではイベントの様子もお伝えしています。

是非ご覧ください!

